

~~~~~  
YAMANASHI  
KAISHI  
TRAVEL  
GUIDE BOOK  
~~~~~

甲斐市の 葉

KAISHI no SHIORI



山梨県
甲斐市観光
ガイドブック





穏やかで人にやさしいまち

甲斐市は、山梨県中央の甲府盆地に位置し、住宅地と農地を有する平坦な市街地が広がる南部地域と、豊かな森林資源や自然景観を有する北部地域で構成されています。

南部地域は、甲府盆地の北西部を流れる釜無川の度重なる氾濫と、氾濫を鎮める人間の知恵と努力が肥沃な土壌を生んだところで、四百数十年の歴史を経て今なお雄々しい姿をとどめる信玄堤があります。

一方、北部地域は、秩父多摩甲斐国立公園に指定される森林地帯で、日本遺産御嶽昇仙峡などの景勝地を有し、自然条件を利用した果樹栽培やワイン醸造も行われ、沢沿いや谷筋などに形成された集落群とあわせて観光地としての特性も有しています。

Nature
PO3
自然



Festival
PO4
祭り

Hot Spring
PO9
温泉



Activity
PO5
S
PO8
遊ぶ



山梨県甲斐市
マスコットキャラクター
やはたいぬ



公式Twitter



甲斐信ユネスコエコパーク～四大河の源流域～

構成する地域の名称である甲州(山梨県)、武州(埼玉県、東京都)、信州(長野県)の頭文字とエリア中央に位置する甲斐信ヶ岳から命名された「甲斐信ユネスコエコパーク」は甲斐信ヶ岳、金峰山、雲取山などの日本百名山に挙げられる美しい峰が連なる奥秩父主稜を中心に荒川、多摩川、富士川、信濃川源流部及びその周辺地域を指定しています。

この地域は山岳や森林に加え御嶽昇仙峡などの渓谷が四季折々に彩りを変える日本的で素朴な美しい自然に恵まれており、多様な生態系が保全されています。

ユネスコエコパークとは正式名を生物圏保存地域といい、ユネスコによって国際的に認定された地域です。日本では親しみをもってもらうため「ユネスコエコパーク」と呼んでいます。

天神森から仙娥滝まで約4キロメートルの谷あい両岸には奇岩怪石が続いており、春夏は花崗岩の岩壁に松の緑がよく調和し、秋には紅葉があざやかに映える絶景スポットです

MAP P13 C-6



御嶽昇仙峡

MITAKESHOUSENKYO

日本一の渓谷美、その美しさの神髄

かつて皇太子殿下(後の昭和天皇)が当時から名勝地として有名であった九州大分の耶馬溪を引き合いにして、「耶馬溪以上である」とお言葉を述べられた御嶽昇仙峡。令和2年6月19日に23件の構成文化財とともに日本遺産の認定を受けました。花崗岩が作る迫力の断崖、清冽な流れにより作られた奇岩の連なるの美しさは圧巻です。水晶の一大産地であった昇仙峡一帯に古くから根付いた水晶を神聖視する水源信仰より始まった匠の技は宝飾産業都市の礎となっています。また現代の電子機器などの最先端分野で応用されています。



冬の長潭橋

TOPIC

昇仙峡の成り立ち

昇仙峡は荒川上流に位置する、長潭橋(ながとろばし)から仙娥滝(せんがたき)までの約4kmに渡る渓谷です。もともとは、岩盤が連なる深い谷で、荒川右岸の山々を越える険しい道を通っていました。そこで、江戸時代後期、地元の猪狩村(現在の甲府市猪狩町)に住んでいた長田円右衛門が、人馬が安心して通ることができる、生活のための道を造ろうと、近隣の村などと協力して工事を開始しました。途中、豪雨により道が流されるなど、工事の中断を余儀なくされましたが、着工から約9年を経て天保14年(1843年)御嶽新道が開通しました。開通後も円右衛門は、新道の保身に努めながら、新道沿いの渓谷を精力的に紹介し、その美しさを伝えていったそうです。こうした努力により、昇仙峡は徐々に世間に知られるようになり、昭和28年(1954年)には国の特別名勝に指定され、観光地として発展してきました。



MAP P14 F-3



MAP P14 F-3

甲斐市サクラまつり【毎年3月下旬】

市の花「サクラ」をシンボルに春の訪れを祝い愛でる

市の花「サクラ」の開花時期に合わせたイベントです。桜花爛漫なうらかな春の日に家族みんなで集まり、イベントを楽しんだりサクラを愛でたり、甲斐市の春を堪能頂けます。



おみゆきさん【毎年4月15日】 | 1200年の歴史を持つ水防祈願の大祭「おみゆきさん」

MAP P14 F-3

おみゆきさんは、今から約1,200年前の平安時代に天皇が勅使を遣わし、釜無川の水難を防ぐため、一宮浅間神社、二宮美和神社、三宮玉諸神社に命じて水防祈願を行わせたのが起源とされています。神輿の担ぎ手は、紅おしろいに長じゅばん、白足袋という女性の格好で独特の掛け声とともに堤を踏み固める動作で練り歩きます。神輿の下を子どもがぐくと無病息災の御利益があるとされています。



甲斐市三大祭り

FESTIVAL



大弐学問祭【毎年9月(秋分の日)】

MAP P14 F-4

甲斐市出身の大学者「山県大弐」の遺徳を偲ぶ

甲斐市出身の大学者「山県大弐」の遺徳を偲び9月(秋分の日)に山縣神社で大弐学問祭を開催します。江戸時代に民主主義の先駆けと言える思想を唱えた山県大弐は多くの学問を修めたことから地元では「学問の神様」として崇拝されており、お祭り当日は学問成就祈願の参拝者のほか、神輿や出店など多くの人で賑わいます。学問祭当日に配られる学問成就祈願をした合格鉛筆で試験に臨むと神様の御利益があるとか。



甲斐市の穏やかな空気の中で
ゆったり自由時間。
お気に入りの場所が
見つかるかな？



写真はイメージです

ワイナリーを巡りお気に入りの1本に出逢う

甲斐市はワイン用のぶどう栽培に理想的な土地で、市内にある3つのワイナリーはそれぞれが魅力あふれるワインを作っています。ワインの醸造施設や貯蔵庫の見学、テイスティングなどが楽しめます。



MAP P14 D-3

サントリー 登美の丘ワイナリー

南に富士山を仰ぎ、眼下に甲府盆地を望む登美の丘でぶどうをつくり続けて100年余り。広大な自家ぶどう畑でひとつひとつ丁寧に育てたぶどうが手摘みされ、ワインになるまで一貫生産で行っています。ワイナリーツアーや、見学用ぶどう畑の自由散策、自園産ぶどう100%のワインが揃うショップでのテイスティング(有料)など楽しめます。

おすすめワイン

登美の丘 甲州2019

自園産甲州ぶどうでつくられた代表的なワインです。フレッシュな酸味、爽やかな淡味が口の中に広がり、それをりんごや柑橘系の甘い香りが包んでいきます。辛口ですが、選摘みならではの凝縮した果実味をお楽しみ頂けます。



●〒400-0103 甲斐市大袋2786
●0551-28-7311



MAP P13 D-4

敷島醸造

「良いワインは良い葡萄から」を創業からの理念とし、自社農場で採れた葡萄だけを使って純粋な日本ワインを造り続けている農家兼ワイナリーです。心地よい風と日当たり恵まれた標高600mの「菩提農場」では、シェンブルガーといった欧州系の希少な品種も栽培しています。またログハウスのワイナリーでは無料試飲もできます。

おすすめワイン

KaiNoir2017

山梨県を代表する甲斐ノワール種を醸造。甲斐ノワールはブラッククインとカベルネソーヴィニヨンの交配品種で両者の特徴を巧く組み合わせた華やかな個性が感じられ、梅の香りがマッチしたほど良いタンニンの赤ワインです。



●〒400-1113 甲斐市亀沢3228
●055-277-2805



MAP P14 E-2

シャトラーゼ ベルフォーレワイナリー

シャトラーゼ ベルフォーレワイナリーは、日本一の葡萄とワインの産地である山梨県の茅ヶ岳南麓に広がる旧双葉町にあり、前方に雄大な南アルプス連峰、右方には八ヶ岳を望む素晴らしい環境のなかにあります。県産ブドウ以外でも世界中の良質なワインを原料に本格ワインからリーズナブルなテーブルワインまで醸造・瓶詰めしております。試飲などの詳細についてはお問い合わせください。

おすすめワイン

梅熟成シャルドネ

山梨県北杜市須玉町江草にある自社農場のシャルドネ種を使用。果実味とオーク樽の風味が調和した辛口の白ワインです。



●〒400-0105 甲斐市下今井1954
●0551-28-4451



赤坂台総合公園

MAP P14 F-3

赤坂台総合公園(通称ドラゴンパーク)には約850mの周遊路沿いに植えられた260本の桜をはじめ、季節ごとの花が植えられた約2,400㎡の花壇など自然あふれる都市公園です。広大な芝生広場や、すべり台、噴水など、家族で安心して過ごすことができます。

●〒400-0118 甲斐市竜王338-2

TOPIC

ドラゴンパークの名前の由来は？

ドラゴンパークの愛称で親しまれている赤坂台総合公園。愛称の由来は地名の竜王にちなんでいます。竜の王?と思いますよね。竜王という名前はむかし釜無川の高岩近くに住んでいた龍の伝説から名付けられたと言われています。悪い龍でしたが和尚さんの説法で改心して良い龍になったそうです。ドラゴンパークのどこかに大きな龍が隠れているので探してみてください。



家族みんなで楽しめる憩いのスポット



MAP P14 F-3

双葉水辺公園

巨大なティラノサウルス型すべり台や、水と触れあうことができるじゃぶじゃぶ池など、子供たちが元気いっぱい遊ぶことができる親水公園です。

●〒400-0105 甲斐市下今井1136-7



MAP P14 G-4

Kai遊・パーク

一年を通して利用できる4種類の総合屋内温泉プールは、子どもから高齢者まで楽しめます。

●〒400-0117 甲斐市西八幡1896-2
●月曜休館

ゆうのう敷島

地元の鮮度抜群な朝採り野菜、手作りの味噌や梅ジャムなどの加工品が所狭しと並びます。

●〒400-0121 甲斐市牛久2924
●月曜定休



MAP P14 D-4

双葉農の駅

苺や桃、葡萄などの新鮮で美味しい果物や野菜が並ぶ直売所。また、山梨の名峰が見渡せる絶景スポットです。

●〒400-0108 甲斐市宇津谷1764
●火曜定休



MAP P14 E-2



MAP P14 E-2

甲斐市岩森の花畑

約6,600㎡の花畑は、春にはポピー、秋にはコスモスが一面に咲き誇ります。天気が良い日には富士山や南アルプスが望める最高のロケーションとなります。

●〒400-0106 甲斐市岩森1853



MAP P14 E-4

梅の里

春の花見といったらまず梅。広さ約8haの梅の里という名所では15種類の梅の木が丘の上から下まで見事にうめ尽くしています。3月上旬からが見頃です。

●〒400-0121 甲斐市牛久2814

詰め放題・食べ放題のプチ農業体験も楽しめる！



梅もぎ体験 (5月中旬から6月下旬)

●敷島梅の里の梅園
●問合せ先: 農事組合法人ゆうのう敷島
●055-267-0831



桑の実摘み体験 (5月下旬から6月上旬)

●甲斐市登美農園
●問合せ先: 甲斐市商工会
●055-276-2385



さくらんぼ狩り (6月上旬から下旬)

●双葉駒沢さくらんぼ園地
●問合せ先: JA製北双葉支店
●0551-28-6111

トレッキング

TREKKING

甲斐市には日本百名山に選ばれた山はありません。でも、わたし百名山に選ばれる山はきっとあります。



MAP P13 A-3 P

山梨百名山

P① 深田記念公園駐車場 20台

茅ヶ岳 かやがたけ 標高1,704m
「日本百名山」著者深田久弥氏の終焉の地として知られており、百名山ハイカーなら一度は訪れたい山である。山頂からは富士山、八ヶ岳、南アルプスなどの大パノラマが広がります。金ヶ岳へ縦走するハイカーも多い。

山梨百名山

P② 曲岳登山口 4台

曲岳 まがりだけ 標高1,642m
市街地から北を眺めると山頂が右に傾いて曲がった様に見えます。曲岳の名前の由来とともにとてもわかりやすい山です。山体には岩脈が多く、東南側には岩石の風化により残った奇岩が目立ちます。
※県営林道冬期閉鎖あり



MAP P13 A-5 P



MAP P13 A-5 P

山梨百名山

P③ 平見城公民館 3台

黒富士 くるふじ 標高1,633m
黒富士山頂から北に延び、金峰山へと至る稜線の途上に位置する長窪峠から振り返ってみると「富士」の姿に見える。逆光のなか黒く見える姿がその名の由来。曲岳から縦走するハイカーも多い。

山梨百名山

P④ 太刀岡山登山口駐車場 10台

太刀岡山 たちおかやま 標高1,295m
春には登山道沿いに咲くミツバツツジが美しい。山名はヤマトタケルが東征の帰路に山頂に太刀を残した伝説に由来する。中腹には約150mの大岩壁があり、ロッククライミングの聖地にもなっています。



MAP P13 B-5 P



MAP P13 C-6 P

山梨百名山

P⑤ クラインガルデン 10台
P⑥ 常説寺 5台
P⑦ 天神森 30台
P⑧ 獅子平橋 2台

羅漢寺山 らかんじやま 標高1,058m
かつて山の腹に修験道場として栄えた羅漢寺がその名の由来で多くの修験者や信心深い当時の人々が入山した名残が多く残る歴史深い山です。石造物や炭焼き窯跡などかつての文化や生活を感じることができます。



やまで遊ぶ

OUTDOOR AREA

甲斐市の北部は自然豊かな山岳地帯でその自然を活かしたアクティビティが充実しています。



TOPIC

甲斐八山縦走

羅漢寺山(弥三郎岳)→太刀岡山
→鬼嶺山→黒富士→升形山→曲岳
→金ヶ岳→茅ヶ岳

トレイルランニング

TRAIL RUNNING

オススメコース
御嶽古道上道



甲斐市の北部山麓には標高1,000m台の山々が連なり、1本の線を描くように自然の中に溶け込むようにトレイルランニングを楽しめる。春から夏にかけては低山ならではの生命力を感じる新緑があふれ、多くの花が咲き乱れるなかを走り抜けていくのは爽快だ。秋には美しい紅葉が登山道を彩り、いくら歩いても飽きることはない。冬の澄みわたった空気のみで山頂から眺める名峰はいつにもまして力強く美しい姿を見せてくれる。



ヒルクライム

HILL CLIMB

距離:15.8km
標高差:808m
平均勾配:約5%



ロードバイクのメッカ山梨県のなかでも坂好きならこの坂道を紹介したい。標高285mの竜王駅北口から県道25号線→県道101号線を走り甲斐市北部の標高1,093mホッチ峠を目指す本格的な山岳コース。スタート後しばらくは緩やかな坂が続く。山間部に差し掛かると本格的な坂を谷間の溪流に沿って気持ちよく上り、最後には最大勾配17%の激坂とバリエーション豊かなコースが魅力。コース後半に峠から見える富士山は絶景。

キャンプ CAMPING



ノースランド キャンパーズビレッジ

MAP P13 A-4

標高1200m、茅ヶ岳中腹の谷あいの広大な敷地にあるキャンプ場。珍しい幌馬車型キャンピングが、日常とは違う空間を作り出します。

- 〒400-1121 甲斐市上声沢1352
- 055-277-0105
- 月曜・火曜・水曜定休
- 冬期休業



ビッグホーン オートキャンプ場

MAP P13 B-5

大自然に囲まれたキャンプ場で気軽にアウトドア体験を楽しめるプランが充実。キャンプ初心者やファミリーにおすすめです。

- 〒400-1121 甲斐市上声沢1159
- 055-277-0080
- 平日定休(夏休みを除く)
- 冬期休業

甲斐市には8つのピークがあり、縦横無尽に走る里山の登山道をつなげていくと全ての山を巡ることができる。御嶽道上道から気持ちのいい尾根道へ入るとシングルトラックのトレイルが続き、少しずつ高度を稼いでいく。御嶽道上道と外道の合流点から羅漢寺山(昇仙峡ロープウェイ/パノラマ台駅方面)を目指してさらに北へ。パノラマ台へ向かう道中には白山と呼ばれる眺望地があり、風化した花崗岩が白く山肌を覆っていることがその名の由来で白根三山をはじめとする名峰を一望できる。また、その先には富士山やパノラマ台がある。踏み後のしっかりとった登山道を辿り、パノラマ台駅へ。弥三郎岳山頂はパノラマ台駅のすぐ目の前であるため、ロープウェイを利用すれば難なく山頂へ到達できる。弥三郎岳山頂を早々に後にし、金櫻神社方面へ林道を下り、昇仙峡ラインを草鹿澤へ向かい、ダブルトラックの越道峠を駆け上がっていくと太刀岡山と鬼嶺山をつなぐ稜線へと至る。南へ向かい太刀岡山山頂を踏み、来た道を戻り鬼嶺山へ。向かう道中東側には燕岩岩脈が見え、差し込む西日が作る陰影が美しい。鬼嶺山の先には黒富士へ至る分岐があり山頂へ向かう。黒富士山頂から黒富士分岐へ戻り、甲府方面へ少し進めば升形山の岩稜ピークへと至る。岩稜ピークから下り、西へ進むと八丁峠分岐があり、このあたりにはミツバツツジが群生していて春には可憐なピンク色が目に嬉しい。観音峠方面の急登を越えると曲岳山頂だ。観音峠方面へ稜線を下ると道路向かいに茅ヶ岳登山口があるのが分かる。観音峠の急坂を登り、一息ついて振り返ると曲岳、黒富士、太刀岡を見下ろすことができる。岩をよじ登るような坂を登りきると茅ヶ岳と金ヶ岳の中間点に至り、明野方面へ向かうと甲斐市最高地点1764m金ヶ岳ピーク(踵を返し並崎方面へ向かうと茅ヶ岳へ至る。金ヶ岳から茅ヶ岳縦走の途中にある名所石門をくぐり、さらに進むと茅ヶ岳山頂へと到達する。茅ヶ岳山頂から南へ下ると日本百名山著者である深田久弥先生の慰霊碑があり、多くの登山者がここで石を積み冥福を祈る。さらに下ると深田記念公園へ至り、すべての山を巡り終える。甲斐の八山を堪能してみたいかでしょうか？



温泉

HOTSPRING

たつぷりのお湯でゆったりと心も体もリラックス。武田信玄公の時代から湯治で有名な山梨のお湯をお楽しみください。



神の湯温泉

密泊可

敷地内から豊富に湧き出る自家源泉は飲泉も可能な上質湯

- 〒400-0104 甲斐市竜地17
- 0551-28-5000
- 11:00~23:00
- 年中無休

MAP P14 E-4



竜王トロン温泉 湯へとびあ

密泊可

総応募数100万票以上の温泉総選挙2021「健康増進部門」3年連続全国1位の健康温泉です。

- 〒400-0113 甲斐市富竹新田1300-1
- 055-276-9111
- 10:00~23:00(入浴のみ)
- 年中無休

MAP P14 F-4



山口温泉

純温泉認定の100%源泉かけ流し無加温温泉。源泉を直接湯口に流す約37℃の大人限定湯治温泉。

- 〒400-0115 甲斐市篠原477
- 055-279-2611
- 9:00~20:30
- 月曜定休

MAP P14 G-4



山梨白馬温泉湯めみの丘

絶景と源泉かけ流しが自慢のお風呂です。泉温の異なる5種類の浴槽を楽しめます。

- 〒400-0105 甲斐市下今井2361-11
- 0551-28-2500
- 10:00~22:00
- 年中無休

MAP P14 E-3



神明温泉 志麻の湯

古くは自噴する温泉で、神経痛、関節痛などに効能があり、市内外より多くの方に親しまれています。

- 〒400-0123 甲斐市島上条3123
- 055-277-1311
- 10:00~20:30
- 月曜定休(祝日の場合は翌日)

MAP P14 E-4



百楽泉

のどかな田園の中、南アルプス、八ヶ岳、富士山と360°の絶景を眺めながら、くつろぎのひとときを。

- 〒400-0108 甲斐市宇津谷1715-1
- 0551-28-6000
- 10:00~20:30
- 火曜定休(祝日の場合は翌日)

MAP P14 E-2



かまなしの湯

泉質は単純泉で、露天風呂、ジャグジー、マッサージ風呂、高温風呂、低温風呂などを完備。

- 〒400-0117 甲斐市西八幡4268-6
- 055-276-1151
- 10:00~20:30
- 水曜定休(祝日の場合は翌日)

MAP P14 G-3



歴史

HISTORY

「甲斐」の名称は、外との「交わり」を原動力として発展したという意味の「交い」が由来と言われており、人と文化の交流点が生み出され、歴史となり多く残っています。



白輿 [日本遺産]

「承久の乱」により順徳上皇が佐渡に流されていた時期に、越後寺泊から金櫻神社へ勅使を使わした折に、奉納品を載せた輿と考えられています。また、一般的に白輿とは装飾を施さない素木のままの板輿のことをいいます。

〒400-1112 甲斐市吉沢714(常説寺)

MAP P14 D-5

信玄堤

信玄堤は、武田信玄が氾濫を繰り返す釜無川の水を治めるため、約17年の歳月と斬新な治水工法により完成しました。水を分け、流れを弱め、洪水を防ぐ画期的な治水工法を用いて築かれた信玄堤は、今なお甲斐の国を守り続けています。

MAP P14 F-3



光昭寺薬師堂

武田氏滅亡の際、戦火を逃れた薬師堂だけが江戸時代初めに現在地に移されました。室町時代後期の建築様式が特徴的です。

- 〒400-0106 甲斐市岩森1622

MAP P14 E-2



天澤寺山門

明確ではありませんが山門建立の寄付金に関する1753年の史料が残されていることや形式などから江戸時代後期初めの建築と考えられます。

- 〒400-0113 甲斐市亀沢2609(天澤寺)

MAP P13 D-4



慈照寺法堂

1563年建立と書かれた棟札があったと寺記に伝わっています。禅宗法堂建築の形式による大規模な遺構で時代の特徴がよく表れています。

- 〒400-0118 甲斐市竜王629-1

MAP P14 F-3



木造五百羅漢像 [日本遺産]

修験道場として開山された羅漢寺に伝わる羅漢像。桧材などを用いた一本造りの立像で合計154躯が現存しています。

- 〒400-1112 甲斐市吉沢4835番地3(羅漢寺)

MAP P13 C-6



木造阿弥陀如来坐像 [日本遺産]

修験道場として開山された羅漢寺に伝わる阿弥陀如来。桧材を用いた寄木造りで、高さ70cm。応永30年(1423年)の在銘。

- 〒400-1112 甲斐市吉沢4835番地3(羅漢寺)

MAP P13 C-6



旧金櫻神社石鳥居 [日本遺産]

1984年の発掘調査によって発見された金櫻神社の石鳥居。現在は金峰山方向に遷座できるかたちで移築復元されています。

- 〒400-0121 甲斐市牛久2814番地(敷島総合公園内)

MAP P14 E-4

※文化財に関する問い合わせは市生涯学習文化課文化財係 TEL 055-278-1697



御嶽古道

MITAKE KODOU



日本遺産



歌川広重が描いた風景
「甲州御嶽道外道ノ原」歌川広重も御嶽古道を歩いて金櫻神社へ参詣し、その折に古道の奇石や景色を描いている。



旧羅漢寺の遺構
開山当時は羅漢寺山の中腹にあったが1651年に火災で焼失。その後、現在の場所に再建されました。石組みなどかつての遺構を観ることができます。



白山(白砂利)
小さな松が所々に見える風化した白い花崗岩砂に覆われた斜面からは、太刀岡山・茅ヶ岳・鳳凰三山・甲斐駒ヶ岳などのすばらしい景観が望めます。



歌川広重が描いた鞍かけ岩
江戸時代の浮世絵師歌川広重が思わず筆を取って描いた奇岩。なるほど納得の存在感である。

浮世絵師歌川広重が絵にした
古道の奇石や景色

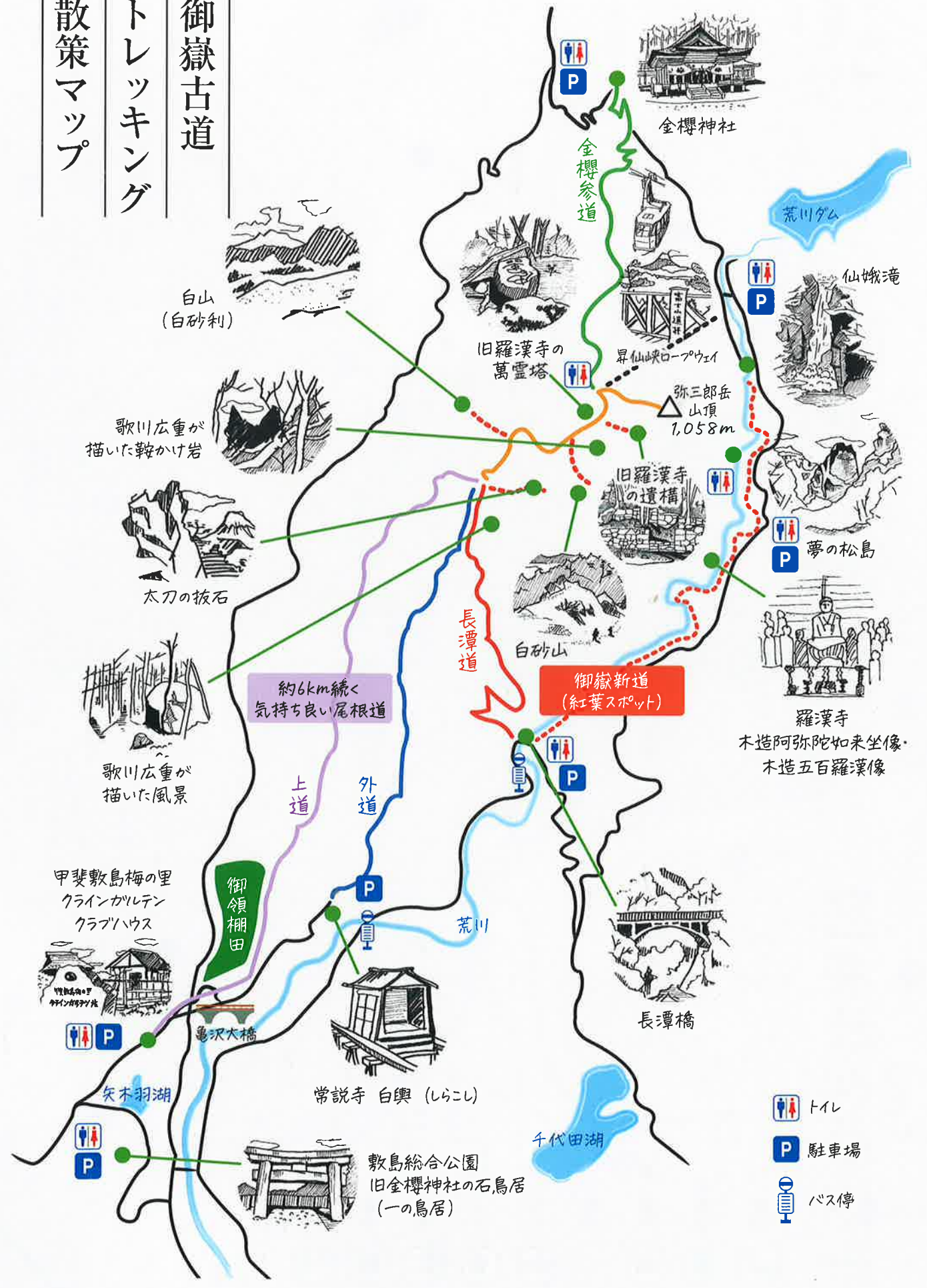
金峰山は、平安時代に山岳信仰の山として開山し、山頂直下にそびえる五丈岩の元に蔵王権現をまつり、古代から中世には修験道の場として栄え、特に南北朝時代には、奈良県吉野の金峰山に擬して全国の山伏や修験者たちが入峰修行したといわれています。そして、そこへ参詣するための道を「御嶽道」といいます。

「甲斐国志」によると、江戸時代には参拝のための登山道が9箇所あり、それぞれに里宮が設けられ、賑わったと伝えられています。昭和59年に甲斐市吉沢地内の田んぼのなかに倒伏していた鳥居の発掘調査が行われました。現在、敷島総合公園内に移築復元されているこの鳥居は、金櫻神社の一の鳥居と伝えられており、甲斐市内の御嶽道の出発点だとも言えます。




ここからのルートは2筋あり、このまま尾根伝いに登っていくのが「上道」、ここから吉沢を経由して沢伝いに進むのが「外道」です。現在、御嶽道は御嶽古道と呼ばれ多くのハイカーたちに親しまれています。

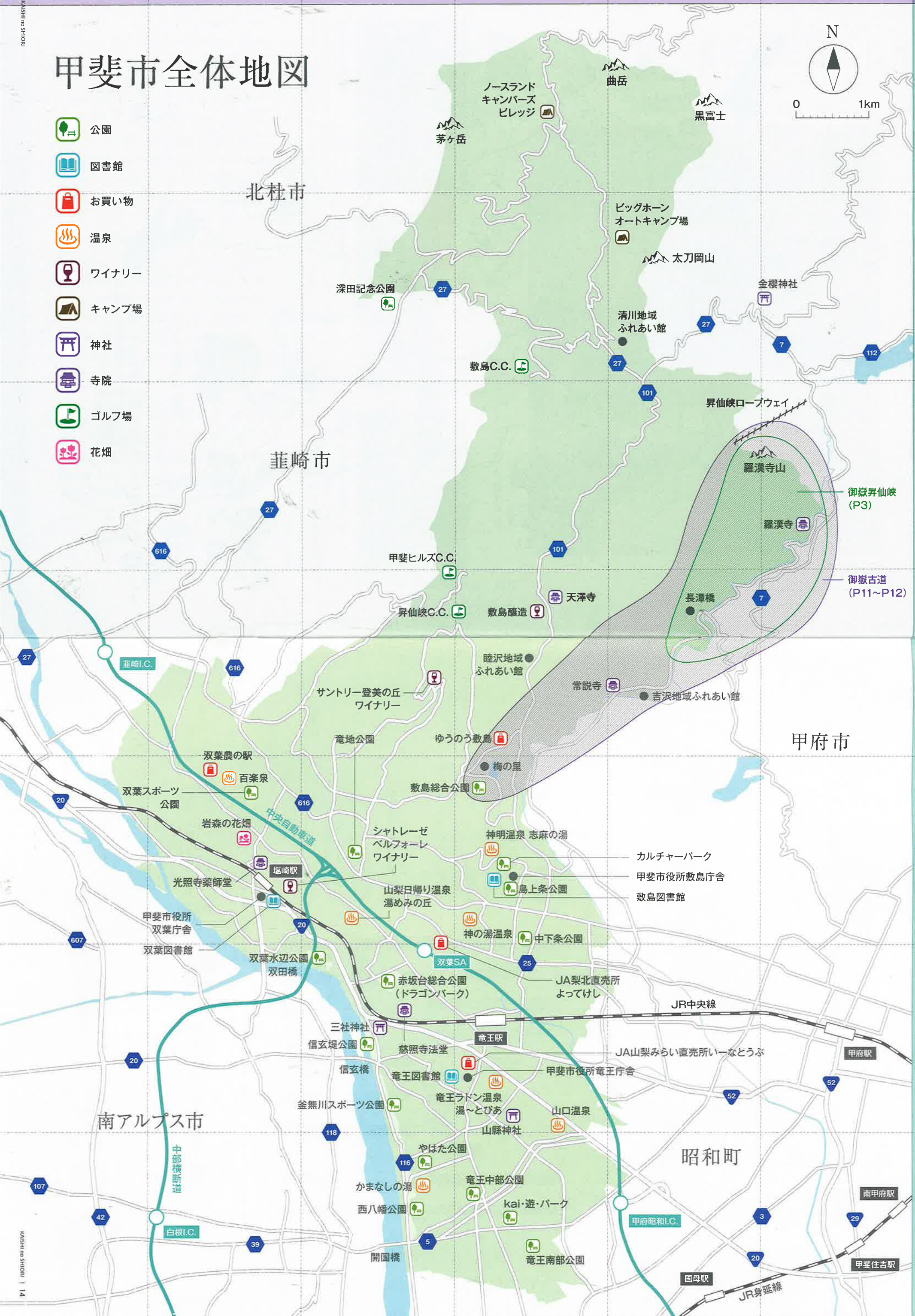
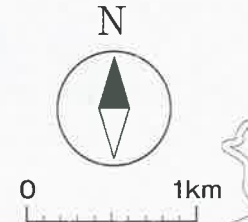
日蓮聖人や歌川広重も歩いた御嶽古道には長い歴史が折重なっています。長い歴史の中でここを歩いた旅人と時を超えて空間を共有できる、そんなことが感じられる道でもあります。

御嶽古道 トレッキング 散策マップ



甲斐市全体地図

-  公園
-  図書館
-  お買い物
-  温泉
-  ワイナリー
-  キャンプ場
-  神社
-  寺院
-  ゴルフ場
-  花畑



A
B
C
D
E
F
G



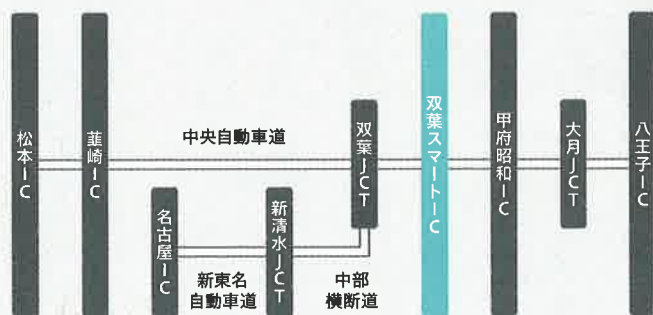
甲斐市へのアクセス

ACCESS

日本列島のほぼ中央で、東京都、神奈川県、静岡県、長野県、埼玉県に囲まれた山梨県の中西部に位置しています。



東京・長野・静岡方面からもアクセス良好



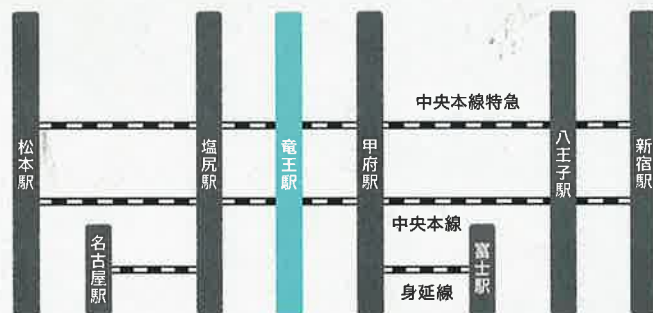
🚗 車をご利用の場合

中央自動車道

- ・八王子IC～双葉スマートIC(約60分)
- ・松本IC～双葉スマートIC(約70分)

中部横断道

- ・新清水IC～双葉スマートIC(約60分)
- ・名古屋IC～双葉スマートIC(約160分)



🚆 電車をご利用の場合

JR中央本線

- ・新宿駅～竜王駅(特急で約110分)
- ・松本駅～竜王駅(特急で約90分)
- ・名古屋駅～竜王駅(特急で約210分)

JR身延線

- ・富士駅～竜王駅(特急で約120分)

🚗 東京(八王子) 約60分

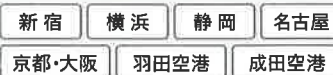
🚗 静岡(新清水) 約60分

🚗 長野(松本) 約70分

🚗 名古屋 約160分

🚗 竜王駅発着の高速バスも充実!!

竜王駅



ふるさとチョイス

特産品盛りだくさん!
ふるさと納税でも
応援してね!

お問い合わせは
甲斐市役所 商工観光課

〒400-0192 山梨県甲斐市篠原2610
TEL 055-278-1708 FAX 055-276-7241
kankou@city.kai.yamanashi.jp
<https://www.city.kai.yamanashi.jp/>